

## 令和3年4月 研究職員募集のお知らせ (パーマネント研究職員(テニュア型任期付併設型))

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所では、下記のとおり研究職員の募集を行います。

今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。

なお、森林研究・整備機構では男女共同参画を推進し、ワーク・ライフ・バランス実現のための職場環境の整備に取り組み、女性の働きやすい職場を目指しています。

(森林総合研究所ダイバーシティ推進室のホームページ：<https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/index.html>)

### 記

1 採用予定数 10名

2 採用予定の試験研究機関名、配属研究領域、待遇、任期、研究課題名、研究内容、応募条件

別表「研究職員(パーマネント(テニュア型任期付併設型))公募一覧表(令和3年4月)」のとおり

3 応募条件

(1) 令和3年4月1日現在で博士の学位を取得している者

(2) 試験研究職員として特別な知識、能力又は技術を有する者

別表「研究職員(パーマネント(テニュア型任期付併設型))公募一覧表(令和3年4月)」の研究内容のとおり

4 採用試験の欠格事項

次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができません。

(1) 成年被後見人又は被保佐人

(2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

(3) 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(4) 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者

1) 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格（出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。）を有しない者

2) 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者でない者（採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。）

5 提出書類

(1) 履歴書（当所が指定する様式「国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所研究職員採用試験用履歴書」）

注1) メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。

また、顔写真は必ず添付して下さい。

2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。

3) 本募集はパーマネント採用を基本にしていますが、選考の過程で当所からテニュア型任期付による採用を提示する場合があります。履歴書に意向を記載する欄がありますので、提示された場合の意向を必ずご記入下さい。

4) 旧姓を使用している方は氏名欄に明記して下さい。（記入方法：戸籍上の姓（旧姓）名）

(2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し（A4版にコピー）

(3) 学位取得計画書（学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール（A4版1枚程度）

※博士の学位を有している者は、提出不要

(4) 研究業績目録（森林総合研究所HPに掲載の書式又はこれに準拠して、主たる研究業績の背景、方法、成果及び評価の解説を付記すること）

森林総合研究所採用情報HPアドレス：

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/saiyou/index.html>

(5) 主要論文3報のコピー各1部（A4版で提出願います。両面可）

- (6) 研究を行うに当たっての抱負 (A4版1枚程度) 1部
- (7) 応募者についての意見を求める方2名 (森林研究・整備機構職員以外の者) の氏名、所属と連絡先電話番号

6 応募書類の提出先

封筒に朱書きで「研究職員 (パーマネント (テニュア型任期付併設型)) 令和3年4月採用応募書類在中」と「応募 No.」(研究職員 (パーマネント (テニュア型任期付併設型)) 公募一覧表 (令和3年4月) を参照) を必ず明記のうえ、下記まで送付送付して下さい。

なお、提出された書類は返送致しませんのでご了承下さい。

<送付先> 〒305-8687 茨城県つくば市松の里1  
国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林総合研究所 総務部 総務課 人事係

7 応募締切

令和2年11月19日 (木) (17時必着・締切日厳守)

8 選考採用試験

- (1) 書類審査 令和2年11月下旬～12月上旬
- (2) 面接試験 令和2年12月中旬～12月下旬  
(都合により変更する場合があります。)

\*本募集はパーマネント採用を基本にしていますが、パーマネント採用には至らないが一定以上の業績等を有すると認められる者に対して、当所からテニュア型任期付による採用を提示する場合があります。

9 採用時期

令和3年4月1日

10 任期

パーマネントの場合 : 任期の定めなし (定年60歳)  
テニュア型任期付の場合 : 令和6年3月31日まで

\*採用後、希望者にはテニュア審査 (研究活動の実績、  
博士学位、研究者としての資質等) を実施し、テニュア獲得の場合はパーマネントとして採用します。

11 給与等

- ・国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき支給します。  
　　・ パーマネントの場合 : 債給 (月27万円程度～\*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり) のほか支給要件を満たす場合、扶養、地域、住居、通勤、期末・勤勉手当等の支給あり  
　　・ テニュア型任期付の場合 : 債給 (月33万円程度～\*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり) のほか支給要件を満たす場合、地域、通勤、期末手当等の支給あり  
　　・ 年金及び健康保険については、共済組合制度に加入します。

12 勤務時間・休暇

基本の勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。裁量労働制またはフレックスタイム制度も選択できます。

休暇は、年20日の年次有給休暇 (4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し) のほか、病気休暇、特別休暇 (夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)、介護休暇があります。

13 その他

- ・選考に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とします。
- ・公務員宿舎への入居が可能です。ただし、勤務地域や宿舎の空き状況によりご希望に沿えない場合があります。
- ・応募書類は返却しません。なお、記載されている個人情報については、本採用試

験以外には使用しません。

- 当機構では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、職員の選考を行います。

#### 1.4 問い合わせ先

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1  
国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 総務部総務課  
海老原（課長補佐）・工藤（人事係長）  
Tel : 029-829-8155 又は 029-829-8156  
E-Mail : [jinji-ffpri@ml.affrc.go.jp](mailto:jinji-ffpri@ml.affrc.go.jp)

## 研究職員(パートナーシップ型任期付併設型)公募一覧表(令和3年4月)

応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
1	森林総合研究所	林業研究部門 森林管理研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	森林・文化的サービスの評価と 空間的・時間的配置に関する研究	都市近郊の森林や中山間地域の里山林において、住民や来訪者に対して発揮される森林の文化的サービスの評価を行い、他の森林生態系サービスと調和して地域社会や国民の健康的な発展に資する森林の適切な空間的・時間的配置を明らかにする。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③都市近郊や中山間地域における森林の文化的サービスによる研究実績を有する者 ④勤務地:研究所(つくば市)
2	森林総合研究所	森林研究部門 立地環境研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	森林土壤の分類と時空間情報活用による土壤資源評価に関する研究	全世界規模のデータベースとの融合を目指して森林土壤の分類体系を再評価とともに、土壤基盤データの整備とこれらを利用した土壤資源の評価を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③土壤分類に関する研究実績を有する者 ④勤務地:研究所(つくば市)
3	森林総合研究所	森林研究部門 森林防災研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	現地調査・観測に基づく極端気象に伴う豪雨や融雪による地すべり・表層崩壊等の山地災害予測研究を高度化するため、国内外の山地斜面を対象に先端的な現地調査・観測技術を用いて山地斜面の変動を空間的に高分解能で観測し、そのモデル解析に基づいた山地災害予測技術の開発を行う。	極端現象に伴う豪雨や融雪による地すべり・表層崩壊等の山地災害予測研究を高度化するため、国内外の山地斜面を対象に先端的な現地調査・観測技術を用いて山地斜面の変動を空間的に高分解能で観測し、そのモデル解析に基づいた山地災害予測技術の開発を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③山地災害に転勤する現地調査・観測技術、及びそのモードル解析を有する者 ④勤務地:研究所(つくば市)
4	森林総合研究所	木材研究部門 木材加工・特性研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	分散型木質エネルギーの定着と 発展に資する燃料生産の技術開発とそのシステム評価	高度な運用技術が求められる小規模な木質エネルギーの定着と発展のため、正常な熱化学反応を可能とする高品質木質燃料を安価に製造するための技術開発を行う。また、社会実装を想定したトータルシステムのデザインとその経済性・環境性の評価を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③木材の熱化学変換技術に関する研究実績とその技術の経済性・環境性を評価できる者 ④勤務地:研究所(つくば市)
5	森林総合研究所	戦略研究部門 国際連携・気候変動研究拠点	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	気候変動に対する緩和策と適応策を促進し、森林生態学に基づいた森林の最適配置を探索するシミュレータの開発	安定した気候下における持続可能な社会を実現するためには、最適な森林管理による気候緩和と適切な森林生態系サービス、生物多様性保全のいずれもが必要である。そのため、気候緩和、生態系サービス、生物多様性保全の相乗効果をもたらす森林の最適配置を森林生態学に基づいて探索するシミュレータを開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③機械学習モデルによる森林生態系サービスおよび生物多様性保全の広域推定技術を有する者、それに類する研究実績を有する者 ④勤務地:研究所(つくば市)

応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
6 森林総合研究所	戦略研究部門 新素材研究拠点	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	木材成分を用いた高機能性ハイ 才高分子材料の開発	木質ハイオマス成分の利用において、リグニンなど高機能素材としてのデモンシャルの高い成 分の高機能高分子材料への展開を推進するた め、素材やコノバウンドの高分子構造を高度に 制御し、新たな機能をもつハイオマス新素材へ展開 する技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③バイオポリマーの製造や機能材料化に 関する研究実績を有する者 ④勤務地: 研究所(つくば市)	
7 森林総合研究所	北海道支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	北方系樹木の環境応答特性の 解明と造林・育林技術の開発	将来にわたり健全な森林を育成し資源の循環 利用を進めため、高性能林業機械の活用、異 常気象や極端現象、温暖化といった環境変動 等を踏まえた上で、北方系樹木の地上部や地 下部の成長・生長特性を解明し、地域に応じた 造林・育林技術の開発を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③北方系樹木の環境応答特性を有する者 ④勤務地: 森林総合研究所北海道支所(札幌市)	
8 森林総合研究所	東北支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	環境低負荷な食葉性害虫管理技 術の開発	カラマツ造林地の拡大や津波被害後の海岸林 再生事業による広大な一齊造林地における林 業性害虫による被害発生が危惧されている。そ こで、各種有用樹種を加害する食葉性害虫の環 境応答様式、宿主植物や天敵との相互關係の 解明に基づき環境に低負荷な新規防除技術を 開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③森林における食葉性害虫およびその天 敵を対象とした研究実績を有する者 ④勤務地: 森林総合研究所東北支所(盛 岡市)	
9 森林総合研究所	多摩森林科学園	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	樹木の形態と分子系統に基づく 分類技術の開発による都市近郊 林管理手法の高度化	都市近郊林の多様性保全では、景観・文化的価 値も考慮に入れる必要がある。そこで都市近郊 林の機能の高度発揮を目指した、サクマによる植物 の保全と分子系統による植物の分類に關 する研究実績を有する者。植物標本の整 理、分類の経験があればより望ましい 方を優先して採用する。 最新の植物分類学に対応する樹木分類技 術を開発し、地域に応じた森林管理手法の確立 に貢献する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③植物標本の整 理、分類の経験があればより望ましい 方を優先して採用する ④勤務地: 森林総合研究所多摩森林科学 園(八王子市)	
10 森林総合研究所	林木育種センター	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) * テニュア型任期 付研究员の場合 (任期3年)	気候変動に適応した林木育種の 推進	気候変動適応に対応した形でこれから の林木育種を進めることにより、試験林(検定林)等のデータ 解析をすることにより、精英樹等の成長形質や 環境応答性の評価技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③植物の環境応答性をもつて取り組む意思がある者 ④植物の分析技術を有していればなお望ましい ⑤勤務地: 林木育種センター育種部(日立 市)	

\* 本募集はパーマネント採用を基本にしていますが、パートナント採用には至らないが一定以上の業績等を有すると認められる者に対して、当所からテニュア型任期付による採用を提示する場合があります。